

新潟県立植物園 博物館実習実施要項

1. ねらい・目的

新潟県立植物園は、博物館等で働くことを希望している学生に、大学で履修した博物館に関する講義や実習に関連した実践的な経験を積んでもらうことを目的として、博物館実習を実施します。また、この実習を、第三者的な視点を持った学生が定期的に関与することにより、博物館としての機能の基礎・基本的な事項や日常業務の再点検・再確認を行い、新しい可能性を模索する機会として位置づけています。

本実習を希望する学生には、今後学芸員として、様々な分野における学芸の発展と継承を担う人材になるための一歩を踏み出すという気概と目的意識をもって望んでいただきたいと考えています。

学生が所属する大学等とも、この機会を通じた連携や協力が緊密なものとなるようしくみづくりを目指しています。

2. 対象者

大学、大学院、短期大学等で学芸員を目指している学生を対象とする。

3. 受入条件

以下の条件をすべて満たすことのできる学生であれば、大学等の学問領域を問わない。

- ・当園にて実習をしたいという高い意識をもっていること
- ・当園が指定した全日程に出席できること
- ・他の大学等の学生、当園職員と協調性をもって積極的に実習に取り組めること
- ・博物館法施行規則第1条に基づき、学芸員資格を取得するために大学等において習得すべき以下の科目のすべての単位を取得または取得見込みであること
生涯学習概論、博物館概論、博物館経営論、博物館資料論、博物館資料保存論、博物館展示論、博物館情報・メディア論、博物館教育論

4. 実習期間等

令和4年8月4日(木)～8月15日(月) ※休日2日間を含む

午前8時30分から午後3時 ※正午から午後1時は休憩

5. 定員

4名 ※申込状況によっては、当園の総合的な判断により選考する

6. 申請

本実習の受け入れの手順は以下の通りとする。

- (1) 当園にて実習を希望する学生は、ホームページ等に当年度の博物館実習受け入れの詳細が発表された段階で、申込書(様式 1)を提出する
受付期間:令和 4 年 5 月 24 日(火)から 6 月 7 日(火)まで
- (2) 受け入れの可否の連絡は申請書を送付してきた学生へ行う
「受け入れ可能」の連絡を受けた学生は、所属の博物館実習を担当する部署に伝え、大学等からの依頼文(様式任意・新潟県立植物園園長宛)を提出してもらう
※指定期日までに大学等からの依頼文が届かない場合は辞退とみなすことがある
- (3) 大学等からの依頼文書を受け、当園より大学等の担当者宛に承諾書(様式 2)を、学生宛には実習受入通知(様式 3)、誓約書(様式 4)及び実習詳細等の書類を送付する。
- (4) 通知を受けた学生は誓約書を作成し、当園へ提出する。

7. その他

- ・ 実習生が実習の中で行う当園での実務に対し、賃金・報酬及び交通費等の手当は支給しない。
- ・ 実習期間中の万が一の事故に備え、実習生自身または大学等の責任により、障害保険に加入するよう努める。
- ・ 実習生は、当園の信用を傷つけ、不名誉となるような行為は、実習中、実習後に至るまで行わないこと。
- ・ 実習生は、実習中に知りえた当園の職務上の秘密について決して漏らさないこと。
- ・ 実習生、大学等からの金品等は受け取らない。
- ・ 植物に関するアレルギー、過敏症等がある場合には申し出ること。
- ・ 実習生は、実習後も当園の活動に参加することにより、学芸員としての見識を深める場として活用すること。
- ・ 不測の事態により、実習を延期ないし中止、またはオンライン等での実施とする場合、当園から実習生に速やかにご連絡する。
- ・ 実習生、所属等の都合により実習に参加できなくなった場合、速やかに連絡すること。

令和 4 年 5 月施行

「新潟県立植物園 博物館実習」申込書

令和 年 月 日

| | | |
|--|---|-----|
| ふりがな | | 性別 |
| 氏名 | | 男・女 |
| 生年月日(年齢) | 年 月 日生 (歳) | |
| 所属 (大学名・学部・学科・学年・研究室等) | | |
| 現住所 こちらの住所に各種書類を送付します | 〒 TEL: メールアドレス: | |
| 実習時に植物園に通ってくる時の住所 ※現住所と同じであれば不要 ※滞在予定のホテル等の住所を記載してください | 〒 TEL: | |
| 電話番号 (日中連絡が取れる番号) | | |
| 大学等で履修した 博物館関連講義 | 履修済みの講義について、□にチェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> 生涯学習概論 <input type="checkbox"/> 博物館概論 <input type="checkbox"/> 博物館経営論 <input type="checkbox"/> 博物館資料論 <input type="checkbox"/> 博物館資料保存論 <input type="checkbox"/> 博物館展示論 <input type="checkbox"/> 博物館情報・メディア論 <input type="checkbox"/> 博物館教育論 | |

| | |
|--------------------------|--|
| 大学等担当者連絡先 | 博物館実習担当者名 担当者住所 ※学内の所属についてご記入ください。 〒 TEL: メールアドレス: |
| 関心のある分野 | |
| 学芸員資格取得の動機 | |
| 当園における実習志望 動機及び学びたいこと | |

様式2

令和4年 月 日

〇〇大学 △学部
大学 教授 様

新潟県立植物園
園長 高橋 忠栄

博物館実習受入承諾書

令和4年 月 日付で依頼を受けました下記の者を、令和4年8月4日～8月15日の間、新潟県立植物園の博物館実習生として受け入れることを承諾します。

記

△学部□学科 年
新潟 太郎

以上

様式3

令和4年 月 日

〇〇〇〇大学
新潟 太郎 様

新潟県立植物園
園長 高橋 忠栄

令和4年度 博物館実習生受入通知

あなたを 令和4年8月4日～8月15日の間、新潟県立植物園の博物館実習生として受け入れることを承諾します。

誓 約 書

新潟県立植物園

園長 高橋 忠栄 様

私は、令和4年度新潟県立植物園 博物館実習に参加するにあたり、下記事項を遵守することを誓約いたします。

記

1. 実習期間中、実習に関して指導担当者の指示に従い、実習に専念します。なお、やむを得ず欠務する場合は事前に指導担当者又はその他の関係職員に理由を付して申し出ます。
2. 実習期間中、県立植物園職員が遵守すべき法令等を遵守するとともに、植物園の信用を傷つけ、又は県立植物園職員全体の不名誉となるような行為及びこれらに類する行為を行いません。
3. 実習中に知ることのできた秘密を、実習期間中及び実習期間終了後においても、部外者に漏らしたり公開したりする行為を行いません。
4. 実習期間に関わらず、上記2. 及び3. に該当する事項について、外部掲示板等(民間企業等が提供する SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を含む)への情報の書き込みを行いません。
5. 実地実習の期間中は、指定された時間に出勤、退社いたします。

令和4年 月 日

実習生氏名 (自筆)